

〔海況概要〕

今週の本県近海の表面水温は、13～19℃台を示し、平年並み～やや高めでした。

〔漁況概要〕

- 中小型まき網――西彼地区では、マイワシなどが1日1統当たり42トンの水揚げで、前週の1.2倍（前年を上回った）。北松南部地区では、マサバなどが1日1統当たり22トンの水揚げで、前週の73%（前年並み）。
- イカ釣――スルメイカは壱岐勝本地区では、1日当たり115kgの水揚げで、前週の5倍（前年を上回った）。ケンサキイカは五島奈留地区では、1日1統当たり2kgの水揚げ（前年を上回った）。
- 定置網――五島有川地区では、ヒラマサなどが1日1統当たり68kgの水揚げ。五島魚目地区では、ブリなどが1日1統当たり1.4トンの水揚げ。対馬西岸地区では、ササイカなどが1日1統当たり26kgの水揚げ。対馬東岸地区では、マアジなどが1日1統当たり122kgの水揚げ。
- 一本釣――北松宇久地区では、ヒラマサが1日当たり156kgの水揚げで、前週の1.2倍（前年を上回った）。

〔日本海スルメイカ情報〕

今期(3/10～3/13の4日間)の沖合イカ釣(船凍船)は、漁期終了。

沿岸イカ釣(氷蔵船)は、出漁せず。

鳥取県西部(沖合船)は、入港船なし。

(漁業情報サービスセンターより)

〔お知らせ〕

漁海況週報や漁海況通信は、長崎県庁ホームページ「地方機関 総合水産試験場」の「漁海況情報」からご覧いただけます。

<https://www.pref.nagasaki.jp/organization/suisanbu/suisan-shiken/>